

報 道 発 表 資 料
 平成 24 年 3 月 14 日 19 時 30 分
 仙 台 管 区 気 象 台

2012年3月14日18時09分頃に発生した 三陸沖の地震について

青森県と岩手県に津波注意報 青森県、岩手県で震度4を観測

今日（14日）18時09分頃、三陸沖でマグニチュード（M）6.8の地震が発生しました。この地震により、18時12分に青森県太平洋沿岸と岩手県に津波注意報を発表しました。この地震により、むつ市関根浜で0.1mの津波を観測しております。

【津波注意報の発表状況（18時36分現在、東北地方）】

[津波到達予想時刻・予想される津波の高さ]

予報区名	津波到達予想時刻	予想される津波の高さ
<津波注意>		
青森県太平洋沿岸	14日18時40分	0.5m
岩手県	14日18時40分	0.5m

[各地の満潮時刻・津波到達予想時刻]

津波と満潮が重なると、津波はより高くなりますのでより十分な注意が必要です。各地の満潮時刻・津波到達予想時刻は次のとおりです。

予報区名・地点名	満潮時刻	津波到達予想時刻
<津波注意>		
青森県太平洋沿岸		14日18時40分
むつ市関根浜	14日20時24分頃	14日19時00分
むつ小川原港	14日20時38分頃	14日18時50分
八戸港	14日20時31分頃	14日19時00分
岩手県		14日18時40分
宮古	14日20時51分頃	14日18時50分
大船渡	14日20時53分頃	14日18時50分
釜石	14日20時58分頃	14日18時50分
久慈港	14日20時39分頃	14日18時50分

なお、場所によっては津波の高さが「予想される津波の高さ」より高くなる可能性があります。

これ以外の沿岸でも、若干の海面変動があるかもしれませんが、被害の心配はありません。

【津波の観測状況（19時11分現在、東北地方）】

検潮所で観測している津波の高さは以下のとおりです。

なお、最大波は今後更新される可能性がありますので、最新の情報をご利用下さい。

	第 一 波		最 大 波	
	到達時刻	高さ	観測時刻	高さ
むつ市関根浜	14日 19時 05分	引き 0.1m	14日 19時 10分	0.1m

【地震の状況】

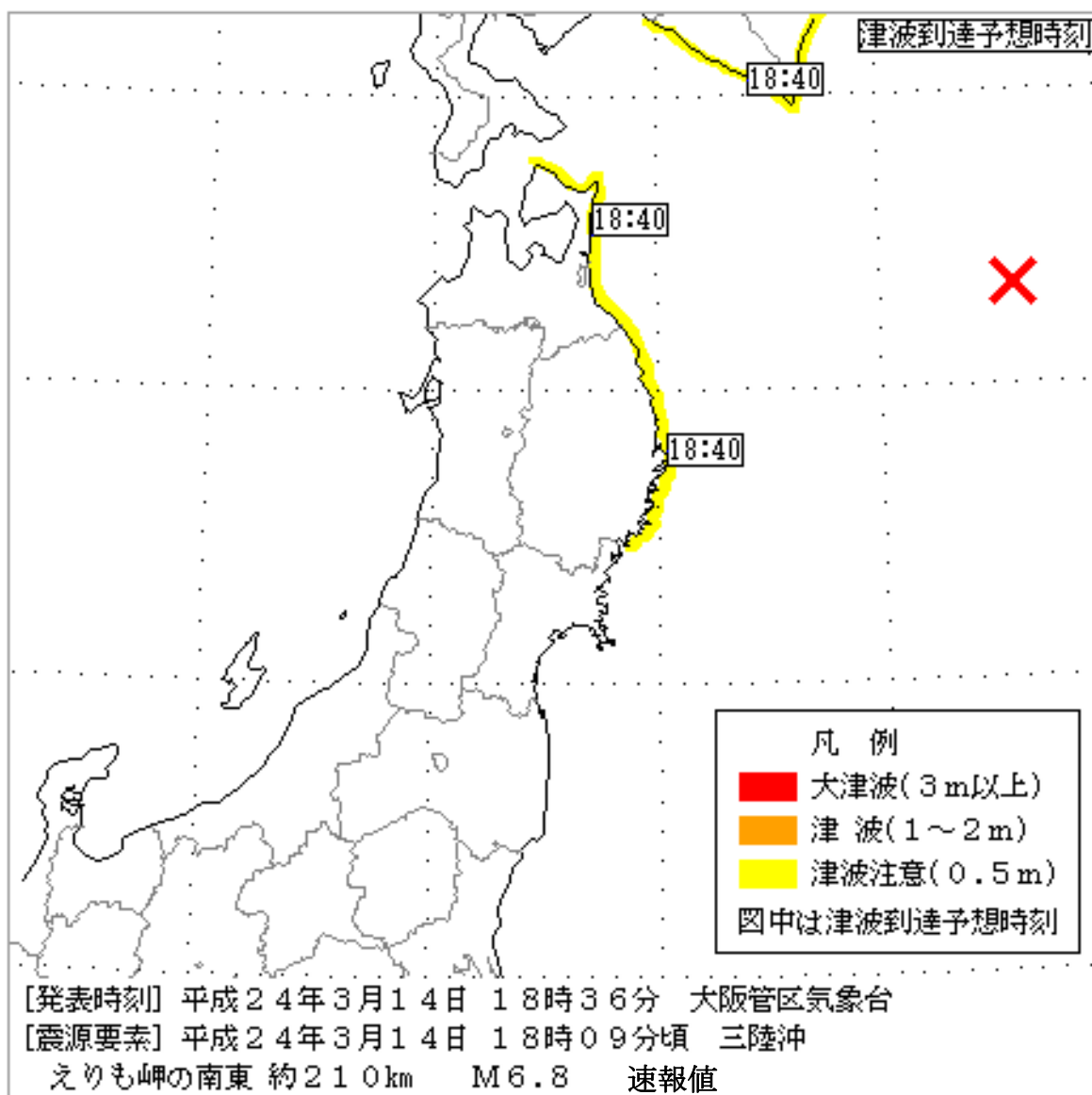
今回の地震の震源地は三陸沖（北緯40.7度、東経145.2度、えりも岬の南東210km付近）で、震源の深さは約10km、地震の規模（M）は6.8と推定されます（速報値）。

この地震により、北海道、青森県、岩手県で震度4を観測したほか、北海道から中部地方にかけての広い範囲で震度3～1を観測しました。

【防災上の注意事項】

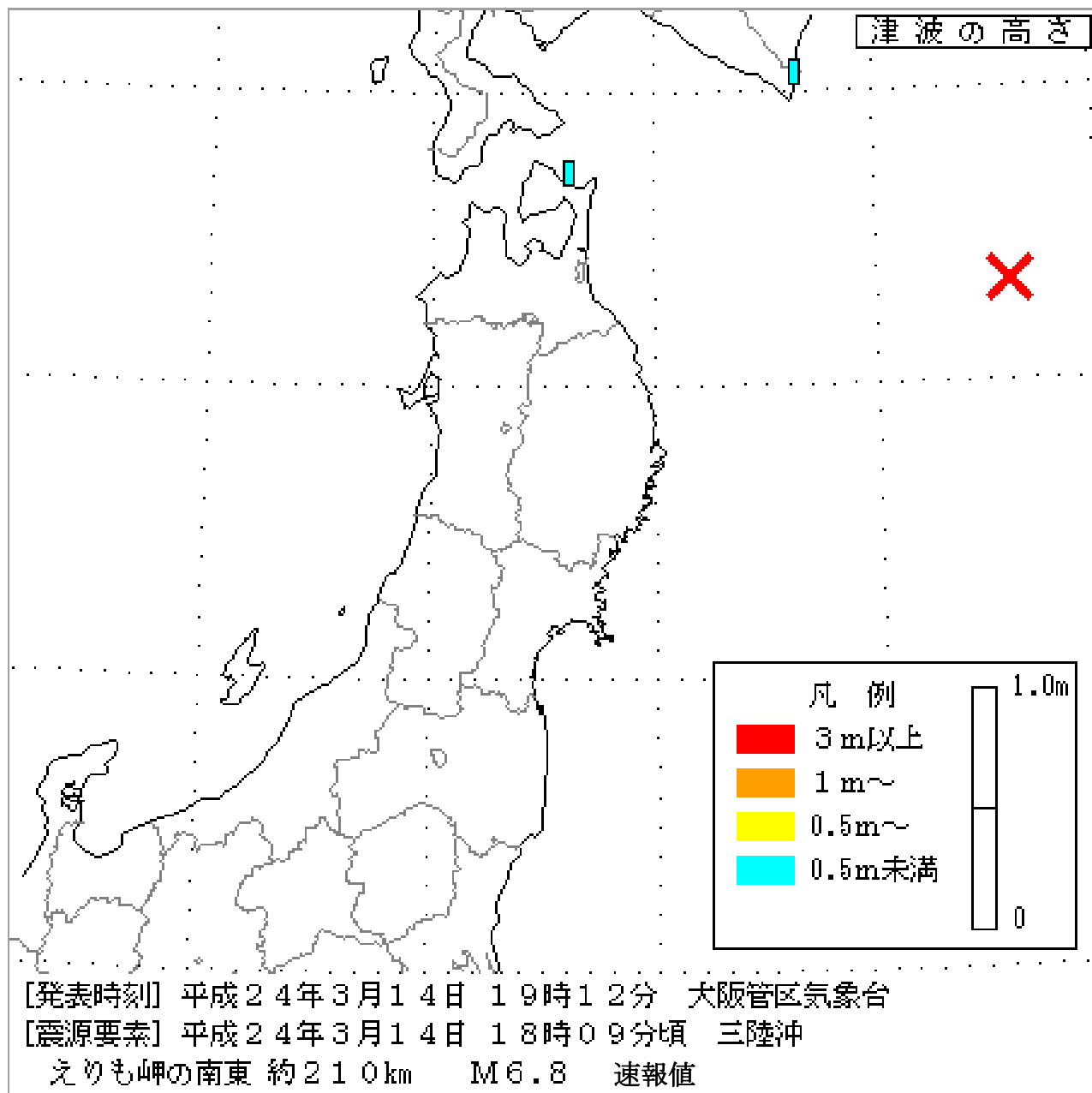
今後の津波情報、地震情報に十分注意するとともに、津波注意報の発表中は海岸に近づかないようにして下さい。

津波警報・注意報発表状況 及び津波到達予想時刻



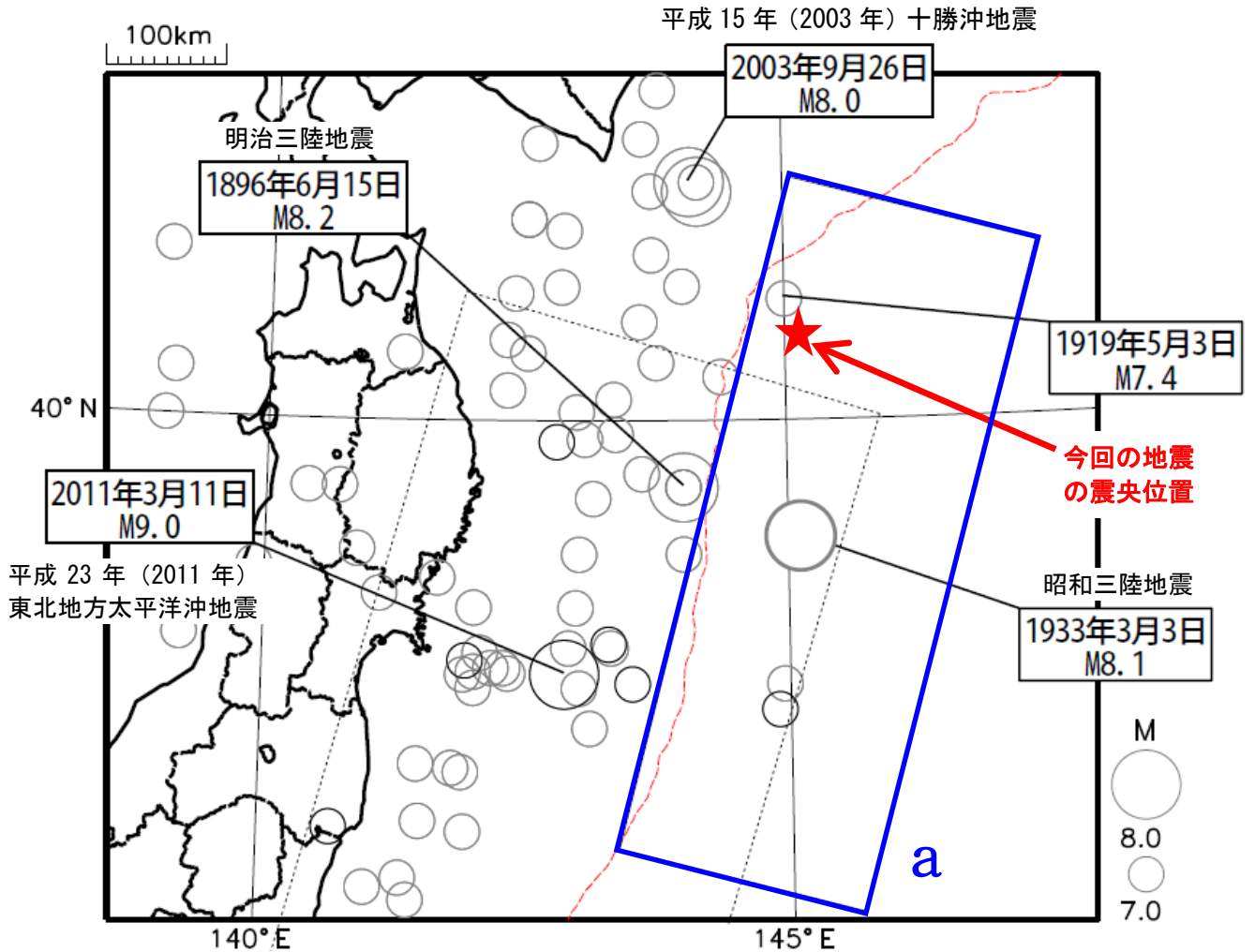
津波観測状況

19時12分現在



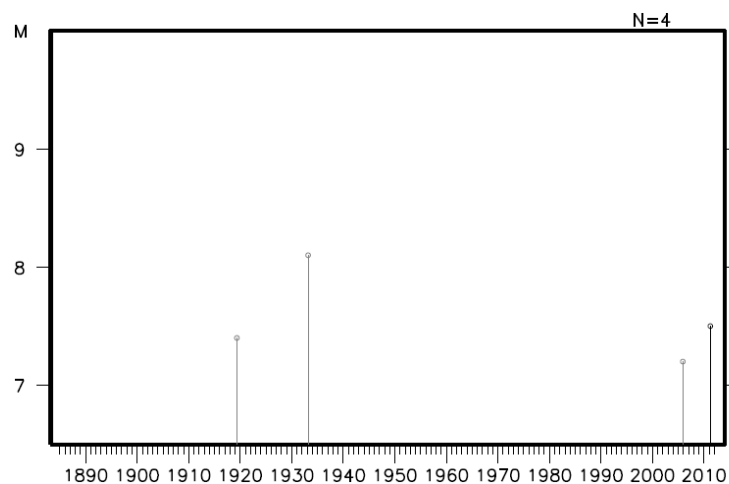
震央分布図

(1885年1月1日～2012年3月14日18時15分、深さ150km以浅、M7.0以上)
2011年3月以降の地震を濃く表示

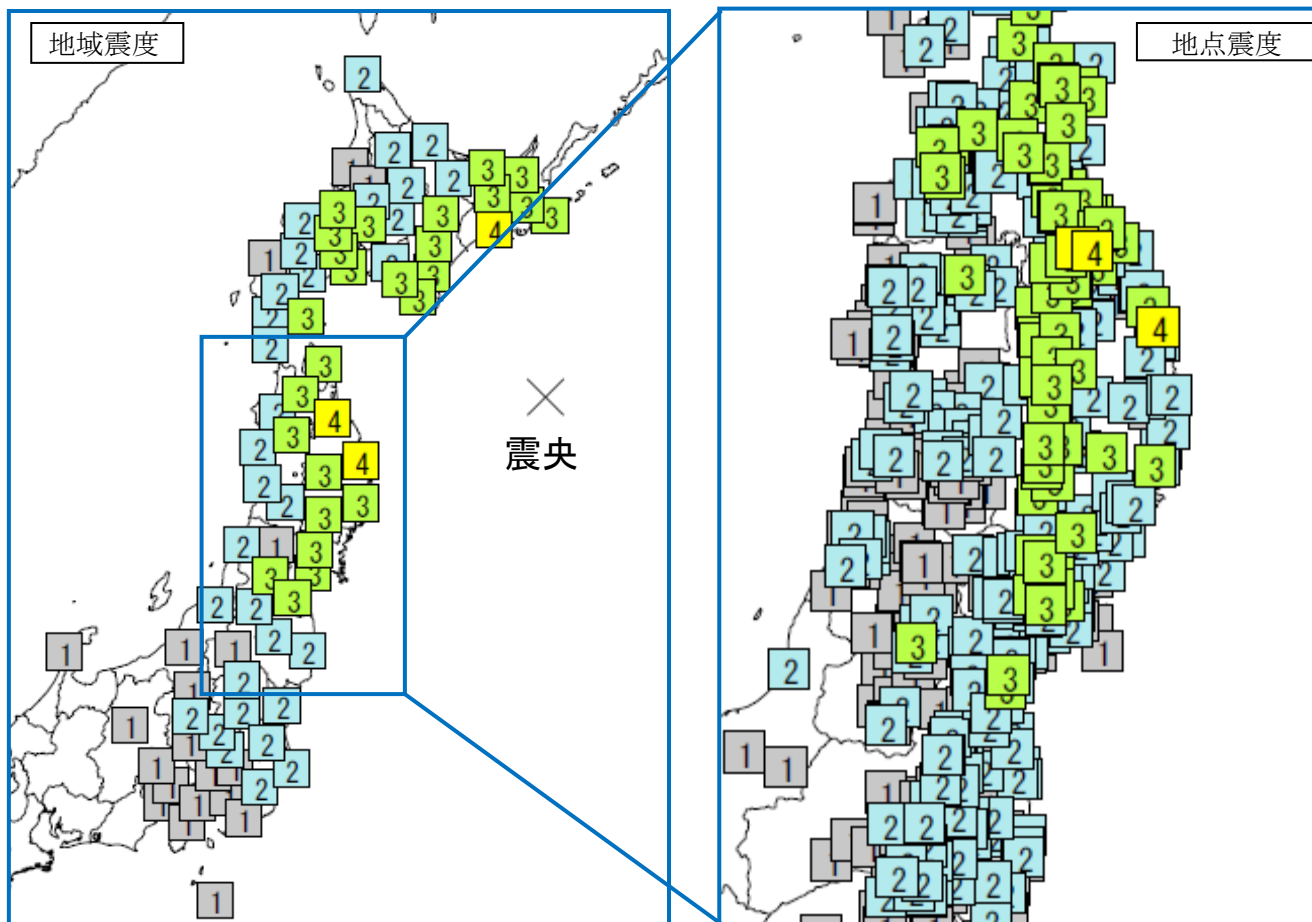


点線の領域は平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震の余震域を表す。

領域 a 内の地震活動経過図



震度分布図



2012年03月14日18時08分頃の地震の発震機構解 CMT解(速報)

南北方向に張力軸を持つ正断層型

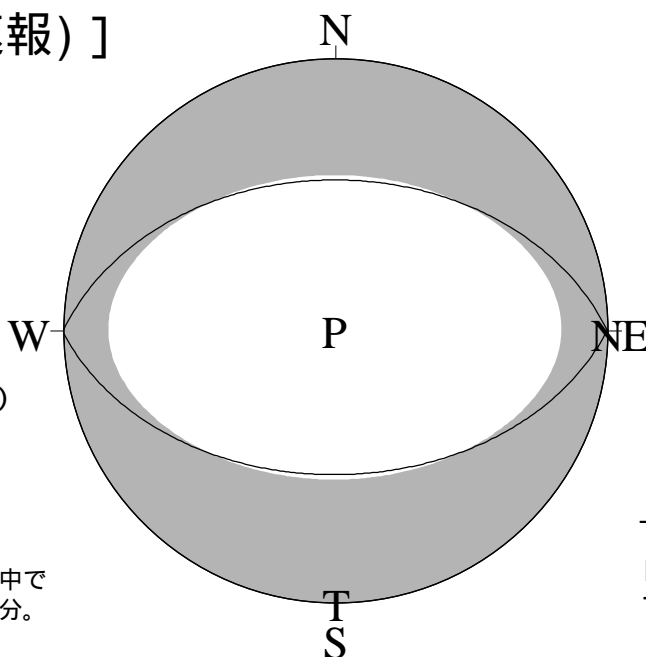
[CMT 解(速報)]

Mw=7.0

震源(セントロイド)

北緯 40度48分
東経 145度12分
深さ 約15km

セントロイドとは、
地震を起こした断層面の中で
地震動を最も放出した部分。



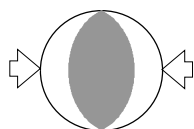
下半球等積投影法で描画

P : 圧力軸の方向

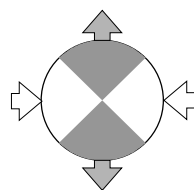
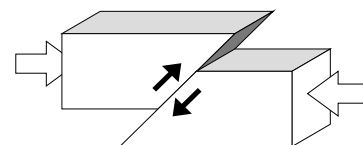
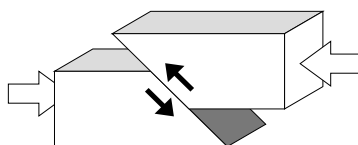
T : 張力軸の方向

発震機構解 [CMT解] について

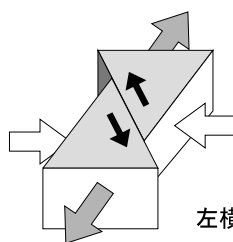
圧力軸に注目した場合の例



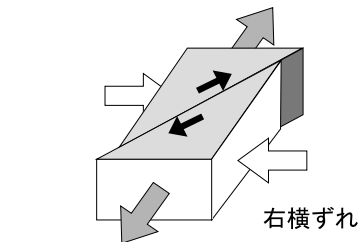
逆断層型



横ずれ断層型

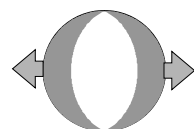


左横ずれ

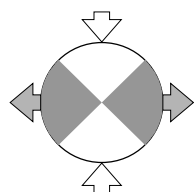
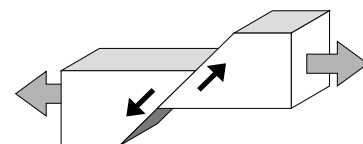
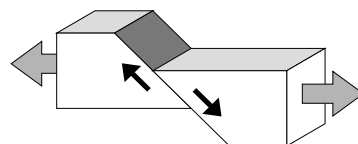


右横ずれ

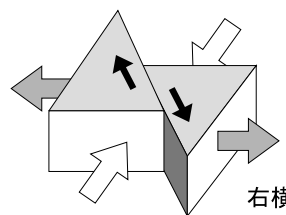
張力軸に注目した場合の例



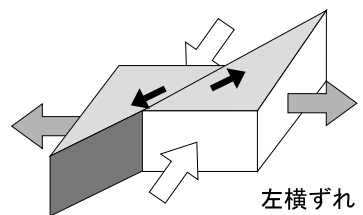
正断層型



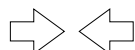
横ずれ断層型



右横ずれ



左横ずれ



圧力 (押す力)



張力 (引く力)



断層がずれる方向

参考資料

- ・ 前回、東北地方で津波注意報を発表したのは、次のとおりです。

2011（平成23）年8月19日（三陸沖 M6.5） 宮城県、福島県

- ・ 前回、東北地方の各県で震度4以上を観測した地震は、次のとおりです。

青森県：2012（平成24）年1月28日（岩手県沖 M5.7） 震度4：八戸市

岩手県：2012（平成24）年1月28日（岩手県沖 M5.7） 震度4：普代村

宮城県：2012（平成24）年1月26日（宮城県沖 M5.2） 震度4：石巻市

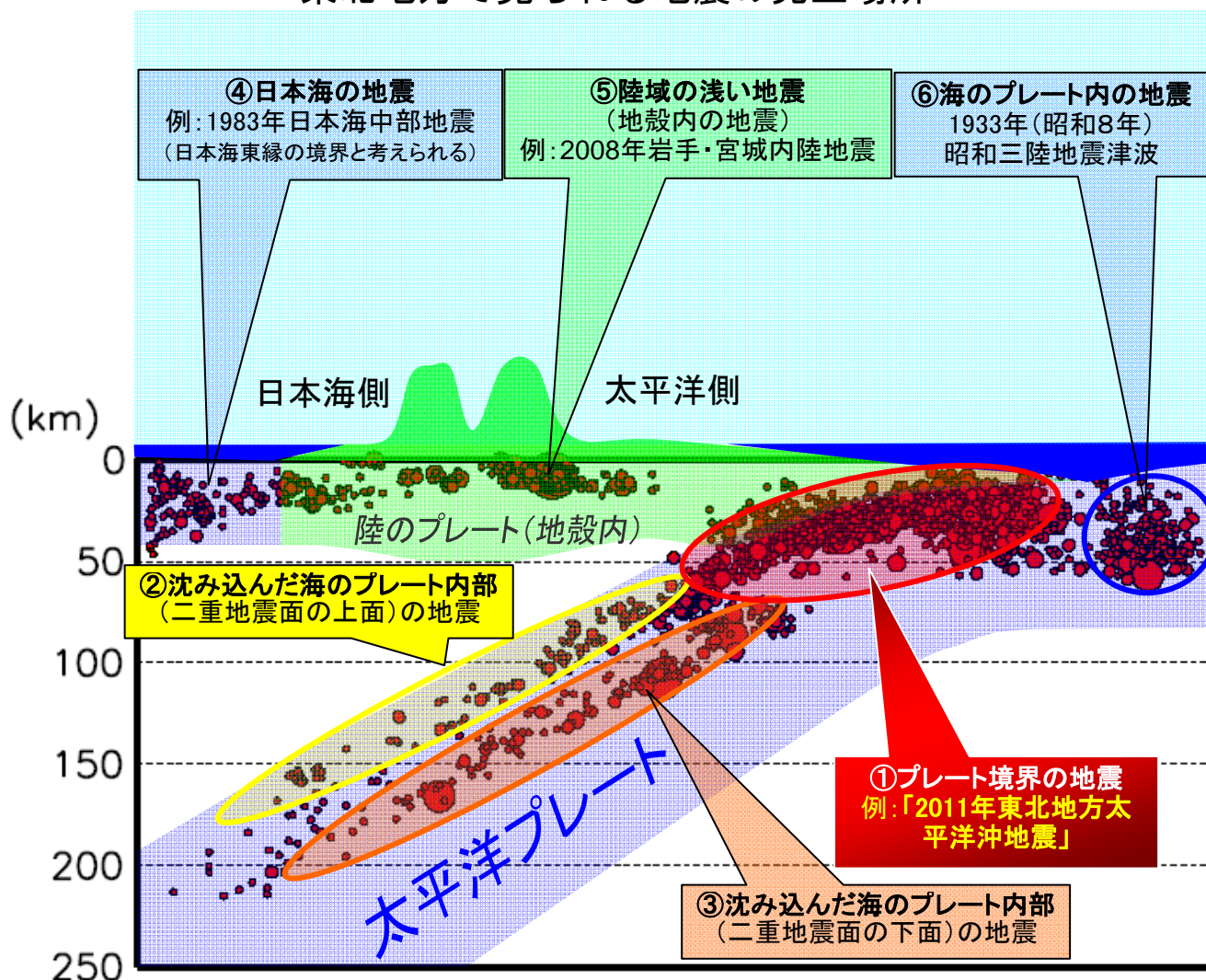
秋田県：2011（平成23）年11月10日（秋田県内陸南部 M4.1） 震度4：大仙市

山形県：2011（平成23）年4月23日（福島県沖 M5.4） 震度4：上山市

福島県：2012（平成24）年3月1日（茨城県沖 M5.3） 震度4：白河市、玉川村

2012（平成24）年3月13日現在

東北地方で見られる地震の発生場所



東北地方で見られる地震の発生場所と特徴

① プレート境界の地震

東北地方の下に沈み込む太平洋プレートと陸のプレートがその境界でずれ動くことにより発生する地震です。プレート境界では1896年(明治29年)三陸地震(M8.2、津波被害甚大)や2011年東北地方太平洋沖地震など、M7を超える規模の大きい地震とそれに伴う津波が発生することがあります。

② プレート内部(二重地震面の上面)の地震

東北地方の下に沈み込む太平洋プレートの内部では2つの地震活動の面(二重地震面)が見られます。この二重地震面の上面ではM6~M7程度の地震が時折見られ、最近では2003年5月26日の宮城県沖の地震(M7.1、最大震度6弱)が発生しています。

③ プレート内部(二重地震面の下面)の地震

太平洋プレート内部で発生する二重地震面のうち、下の面(二重地震面の下面)で発生する地震です。この二重地震面の下面ではM6程度の地震が時折見られ、最近では2008年7月24日に岩手県沿岸北部の地震(M6.8、最大震度6弱)が発生しています。

④ 日本海(日本海東縁部)の地震

日本海東縁部には新しいプレート境界(ユーラシアプレートと北米プレートとの境界)があると考えられています。この場所では有史以来M7を超える地震とそれに伴う津波が発生しており、最近では1983年日本海中部地震(M7.7、津波の被害甚大)が発生しています。

⑤ 陸域の浅い地震(地殻内地震)

地殻内で発生する地震で、M7程度の地震が発生することがあります。マグニチュードが小さくとも、人の住んでいる直下で地震が発生すると大きな被害となることがあります。最近では2008年岩手・宮城内陸地震(M7.2、最大震度6強)が発生しています。

⑥ 海のプレート内の地震

海溝軸の沖合いの太平洋プレート内部で発生する地震です。この付近ではM7~M8程度の地震が発生する場所で、1933年(昭和8年)三陸地震(M8.1、津波被害甚大)が発生しています。